

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年02月26日作成

研究課題名	当院における切除不能進行胆道癌に対する化学療法後の Conversion surgery
研究の対象	切除不能進行胆道癌（肝内胆管癌、肝門部領域胆管癌、遠位胆管癌、胆嚢癌および十二指腸乳頭部癌）と診断された後、2007年1月31日から2018年1月31日までの期間に化学療法を導入した症例を対象とします。
研究目的 ・方法	本研究は既に集められた診療録情報のみを使った観察研究です。初診時切除不能進行胆道癌のうち、化学療法（抗がん剤治療）後に根治を目的とした手術を行った患者さんのデータを解析し、また、手術を行わなかった患者さんとの間で治療成績の比較を行うことで、化学療法（抗がん剤治療）後の切除術についての効果や安全性について検討し、胆道癌診療の発展を企図します。
研究期間	2019年 5月 10日 ～ 2021年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	臨床情報：病歴、検査データ、術式、治療歴、副作用、生存期間 等
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9 横浜市立大学附属病院 消化器・腫瘍外科学 （研究責任者） 藪下泰宏 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-782-9161</p>	